

旭川医科大学看護学科の学生さんが 実習に来ました!



7月～8月に6名の旭川医科大学の看護学生が当院へ実習にきました。地域医療を学ぶという目的のもと利尻島を訪れた看護学生さん達は、利尻島の大自然に目をキラキラさせ感動していました。

実習では、当院の訪問看護ステーションと利用者さんの協力を得て訪問看護に同行し、入浴介助の見学を行いました。ほのぼのの荘では施設見学や施設担当者の話を聞き、ほのぼのの荘スタッフさんの入所者さんへの思いや真摯な対応に感動をしていました。消防署見学では離島の救急搬送のお話を聞いたり、消防・救急車両の見学をし、離島という厳しい環境の中での消防職員の責任の重さを感じていました。院内実習では、患者さんと先輩看護師の協力を得て、患者さんの保清や救急対応の見学を行い、また各部門にも協力をいただき見学を行い、様々な実習を行いました。利尻町役場地域包括センター所長さんにも講義をしていただき、多職種協働や地域の特性を理解するなど、幅広い視野をもった医療職になることが大切であるということ学びました。

離島という特殊な環境の中でそれぞれの施設や職種が専門性を発揮し、島民の生活や健康・命を守るという覚悟や思いの強さ、連携体制に感動し、将来自分たちが医療者として今後どのように地域貢献していくべきか、地域医療について考える機会になったとの感想をいただきました。また、博物館やウ二種苗センターの見学を通して、利尻島の歴史や第一次産業である漁業や、島民の生活を学ぶことができ大変参考になったと話されていました。

実習にご協力をいただきました、島民の皆様、施設の担当者様、本当にありがとうございました。



利尻高校インターンシップ

10月8日利尻高校のインターンシップで当院に3名の利尻高校生が来てくれました。

インターンシップでは、将来目指す職種の部署でそれぞれの仕事を見学し体験をしました。

「知らなかったことを知る機会となった、学ぶことが多かった」、「想像していた仕事の内容以外にもこのようなこともしているんだ」という感想をいただきました。

また、入院している患者さん達と一緒に、体操やゲームもしました。患者さん達からは、「利尻高校生と楽しい時間を過ごす



ことができ良かった、楽しかった、がんばってほしいね」という声が聞かれていました。一日お疲れ様でした。

これからも自身の目標に向かって頑張ってくださいと思います。

応援しています!

